

特別展

荘内藩ハママシケ陣屋を知る

～当時の陣屋では何が行われていたか～

●展示期間:6月18日(火)～7月8日(月)

●開催場所:道の駅石狩「あいろーど厚田」2階展示室内

●開館時間:9:30～18:00

※閲覧は無料です

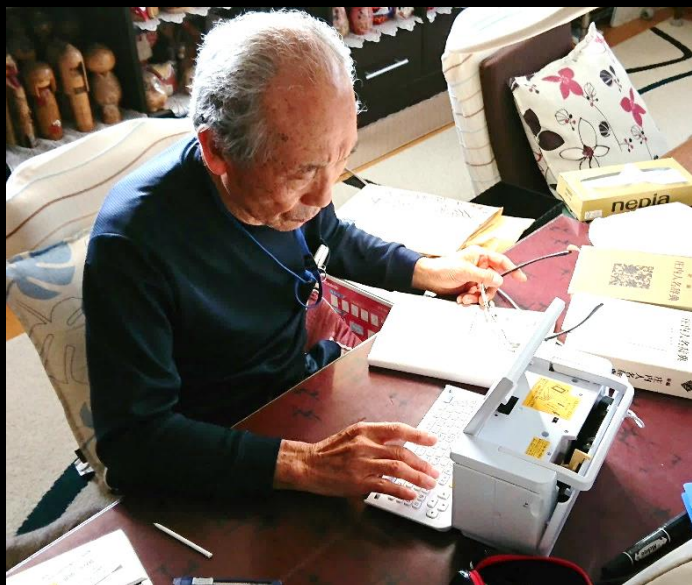
時は幕末。迫る諸外国の脅威を前に、幕府より北方警備を命じられた荘内藩は、広大な西蝦夷地を治めるための拠点としてハママシケに元陣屋を構えました。藩士たちは警備・開墾・漁場経営に尽力し、着実に成果を上げましたが、戊辰戦争のため一斉に郷里へ引き揚げてしまいました。残された僅かな文献・収集品をもとに、荘内藩がどのように陣屋を築き、浜益に何をもたらしていったのかを、展示物を交えて紹介します。

共催:石狩市教育委員会、北石狩観光まちづくり協議会、荘内藩陣屋研究会
お問合せ先:石狩市教育委員会浜益社会教育課 電話:0133-79-2114

6月30日(日)

展示解説と陣屋案内

午前ハ荘内藩陣屋研究会の佐藤睦会長によるギャラリートーク、午後からは実際にハママシケ陣屋(浜益区川下)を巡るフィールドワークを行います



※参加希望は、お申し込みを

バス送迎 9:00 石狩市役所発 15:30 着

◎展示ギャラリートーク 10:30～

昼食後:史跡ハママシケ陣屋へ移動

◎陣屋フィールドワーク 13:30～

フィールドワーク小雨決行

荒天時は申込者に事前連絡あり

●申し込み

荘内藩ハママシケ陣屋プロジェクト川村

☎090-2053-8424

✉horn44164416@yahoo.co.jp